東っ子だより

学校スローガン『挑む！』

大村市立東大村小学校
R8年度学校だより第2号
文責 ： 校長 小川広孝
令和8年5月18日発行

新緑の美しい季節となりました。

５月も子どもたちと共に、元気いっぱいに頑張っていきます！

地域の伝統を体験！ 茶摘み体験学習！

５月７日（木）８日（金）、西川様をはじめ保護者、地域の皆様のご協力のもと、茶摘み体験、茶煎り・茶揉み体験を実施することができました。今年は、米海軍佐世保基地からもたくさんの外国の方々にきていただき、とても賑やかな二日間となりました。

子どもたちは「一芯二葉」の摘み方を教わり、新茶の香りに包まれながら楽しそうに新芽を摘んでいました。






朝の送り出しに感動しています！

朝から、子どもたちを迎えていると、保護者の皆様が温かく送り出してくださる姿に心を打たれます。「いってらっしゃい」「がんばってね」という声かけ、手を振る姿、我が子の背中をいつまでも見守る姿・・・そんな何気ない朝の風景が子どもたちの一日の活力になっています。保護者の皆様の愛情に支えられ、子どもたちは安心して学校生活を送ることができています。心より感謝申し上げます。

5・6年生が導き出した答え！

先週金曜日、５・６年生が校長室に報告に来てくれました。何の報告かと言いますと…「運動会の５・６年徒競走を男女混合で走ることに決まりました！」という報告です。例年、男女別で走っているものを、今年度は変更しようとするものでした。私は、そのプロセスを聞いてとても嬉しい気持ちになりました。その理由は、学校（担任）からの一方的な決定ではなく、５・６年生の子どもたち全員が話し合いを重ね合意形成を図った結果として導き出された結論だったからです。また、「なぜ男女別なのか」という問いから出発し、本質的な目的（全力で諦めず走ること・仲間と競い合うこと・思い出をつくること）を見つめ直してくれていたからです。固定観念にとらわれず、よりよい方法を考える姿勢は、まさに主体的な学びそのものです。これから自分たちで決めたことを実行し、その結果に責任を持っていきます。とても貴重な経験ができていると感じています。５・６年生の取組や学ぶ姿が素晴らしかったので、皆様にもご報告させていただきました。